

1 育成する資質・能力

学習指導要領 第2節 英語 1目標

(4) 話すこと[発表]

ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて話すことができるようにする。

2 単元名 誰もが過ごしやすい環境を考えるために、UD 製品や設備について伝え合おう

Unit 5 Universal Design (NEW HORIZON English Course 2)

3 単元の目標

誰もが過ごしやすい環境を考えるために、身の回りのユニバーサルデザイン(以下 UD という)製品や設備について、特徴や誰にとって使いやすいかについて、自分の思いとともに伝えることができる。

4 単元の評価規準

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|
| <p>[知識] ・疑問詞+to+動詞の原形や be 動詞+形容詞+that を使った文の構造を理解している。</p> <p>[技能] ・UD の製品について、良さや事例、自分の考えなどを整理し、疑問詞+to+動詞の原形や be 動詞+形容詞+that などの簡単な語句や文を用いて発表している。</p> | <p>誰もが過ごしやすい環境を考えるために、身の回りの UD 製品や設備について、特徴や誰にとって使いやすいかについて、自分の考えとともに伝えている。[発表]</p> | <p>誰もが過ごしやすい環境を考えるために、身の回りの UD 製品や設備について、特徴や誰にとって使いやすいかについて、自分の考えとともに伝えようとしている。[発表]</p> |

(2) 生徒観

個人情報保護のため省略

5 単元指導計画（全 10 時間 本時 3/10）【記録に残す評価について下線をつけています。】

| 時 | ねらい(■)、言語活動等(丸数字) | 知 | 思 | 態 | 備考 |
|---------|--|-----------|------------------------------|---|---|
| 1 2 | <p>■単元の目標を理解する。</p> <p>■商品の使い方について伝え合う。</p> <p>①自己目標を設定する。(学びの足跡)</p> <p>②教科書の写真を見て、自分の考えを伝え合う。 (Which are useful for you, stairs or ramps?)</p> <p>③UD 商品の使い方を尋ねたり、説明したりする。(教師→クラス)</p> <p>④教科書で使われている新出単語や文法事項の構造と意味を理解する。</p> <p>⑤UD 商品の使い方を尋ねたり、説明したりする。(ペア)</p> | 観察・ワークシート | | | <ul style="list-style-type: none"> 自分の考え等を伝える際は、語句ではなく文で伝えられるように、生徒が発話した語句を取り上げ、それを基に教師が簡単な文として言い換えて例示したり、生徒が考える機会を設けたりする。また、必要に応じて辞書を使うことを促す。 |
| 3 4 | <p>■教科書本文からUD製品の特徴や利点を読み取り、その製品が誰にとって使いやすいか等について自分の考えを話す。</p> <p>①教科書で使われている新出単語や文法事項の構造と意味を理解する。</p> <p>②ジャムの瓶の特徴や利点を読み取り、情報を整理して共有する。</p> <p>③どんな人にとって使いやすいか、考えを共有する。</p> | 観察・ワークシート | | | <ul style="list-style-type: none"> 学習を振り返る機会を設け、既習事項が活用できるようにする。 |
| 5 6 | <p>■教科書本文からUD製品の特徴や利点を読み取り、その製品が誰にとって使いやすいか等について自分の考えを話す。</p> <p>①教科書で使われている新出単語や文法事項の構造と意味を理解する。</p> <p>②UD 商品についての情報(特徴)をワークシートに書き出す。</p> <p>③その特徴から、どんな場面(人)に便利かを伝える。</p> <p>④意見と表現を全体で共有し、今後の自分の発話に生かす。</p> <p>⑤共有したことを基に、自分の考えを書いて整理する。</p> | | 観察・ワークシート | | <ul style="list-style-type: none"> 1～9時間目については、記録に残す評価は行わない。ただし、目標に即して生徒の活動の状況を確認に見届けて指導に生かす。 |
| 7 8 | <p>■教科書本文から今後使える表現を抜き出し、自分の考えを伝える。</p> <p>①教科書で使われている新出単語や文法事項の構造と意味を理解する。</p> <p>②教科書本文から自分の考えを言う表現を読み取る。</p> <p>③これまでに知った UD 製品・設備について自分の考えを考え伝え合う。</p> <p>④意見と表現を全体で共有し、今後の自分の発話に生かす。</p> <p>⑤共有したことを基に、自分の考えを書いて整理する。</p> | | 観察・ワークシート | | |
| 9 本時 | <p>■誰もが過ごしやすい環境を考えるために、自分の家に必要な UD 製品について、自分の考えを整理し、伝え合う。</p> <p>①自分の家に必要な製品は何かについて考える。</p> <p>②選んだ製品の情報(特徴)をワークシートに書き出す。</p> <p>③誰にとって便利か考え、ワークシートに書き出す。</p> <p>④ワークシートの情報をもとに、互いに考えを伝え合う。</p> <p>⑤意見と表現を共有し、今後の自分の発話に活かす。</p> | | 観察・ワークシート | | |
| 10 | <p>■誰もが過ごしやすい環境を考えるために、身の回りの UD 製品や設備について、特徴や誰にとって使いやすいかについて、自分の考えとともに伝えることができる。</p> | | <u>パフォーマンス</u> <u>テスト</u> | | |

6 本時の学習

(1) 目標 教科書本文から、UD 製品の特徴や利点を読み取り、その製品が誰にとって必要か使いやすいか等について自分の考えを話す。

(2) 展開

| 学習場面と生徒の取組 | 指導上の留意点(◎)と支援(・) |
|--|---|
| 1. あいさつ | 英語学習へと切り替えられるようにルーティンを行う。 |
| 2. 単元の目標の確認 | めあてを共有し、学習の見通しを持たせる。 |
| 誰もが過ごしやすい環境を考えるために、UD 製品・設備について、情報を整理して伝えよう。 | |
| 3. 本時の流れとめあてを確認する。 | |
| 友達と意見交換するために、本文からその商品の特徴を読み取り整理して、自分の考えを伝えよう | |
| <p>4. 自分の考えを述べるために本文を読み、情報を整理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要点をしぼり、情報を整理する。 ■特徴・利点 ■誰にとって便利か ・自分の考えを述べるときには、どのような表現ができるか、ペアで考える。 ・意見を述べるために必要な情報は何かを考え、本文から情報を読み取る。 <p>5. 「自分の考え」についてのミニ発表会を行う</p> <p>○ペア活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャムの瓶のユニバーサルデザインについてペアで自分の考えを伝え合う。 ・メモをみて話すよう伝える。(文章にしない。) <p>○中間指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体を共有し、フィードバックをしたり、言語面と内容面の指導を行う。 ・共有後、異なるペアでもう一度やり取りを行う。 <p>6. 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標について再確認を行う。 ・単元末活動で活用できる表現についてまとめ、ワークシートに記入する。 | <p>単元末活動で行うプレゼンテーションの基盤となる、「特徴」「誰にとって便利か」「自分の考え」の流れをつかむために、本文の内容を思考ツール表にまとめる。</p> <p>単元末活動にある、「自分の意見」についての表現の幅を広げるために、形容詞を使って考えを表現するように指導する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何を伝えるべきかを生徒が考えられるように、本時のねらいを再度示す。 ・教科書の本文から、発表に用いることができる表現をピックアップして共有する。 ・生徒の「言いたかったが、言えなかった表現」についてピックアップし、既習事項で言い換えができるよう指導する。 |

(3) 評価

| | 十分満足できると判断される状況 | 概ね満足できると判断される状況 | 支援を要する状況への手立て |
|-----------------------|---|--|---|
| 思 判 表 | 教科書の本文から必要な情報を読み取り、情報に対する自分の考えを <u>詳しく</u> 伝えている。(生徒①) ※「詳しく」とは、自分の生活と照らし合わせたり、どんな場面や状況で使いやすいかなどを踏まえたりして考えを述べている状態を表す。 | 教科書の本文から必要な情報を読み取り、情報に対する自分の考えを伝えている。(生徒②) | ・本文の言い回しを活用できるように、デジタル教科書にマーカーを引き、常に生徒が確認できるようにする。 ・言いたいことを簡単な日本語に直し、言い換えられるように指導する。 |
| 具 体 の 姿 例 | I think this universal design product is necessary. It is useful for children. <u>Because it has bumps. I can open it easily. When I eat toast with jam for breakfast. it doesn't take a lot of time. I think this product is good.</u> | I think this universal design product is necessary. It is useful for children. <u>Because it has bumps. I can open it easily.</u> <u>I think this idea is good.</u> | |

予想される生徒の発話例

I think this universal design product is good. It is useful for children. Thanks to the bumps. I can open it easily. I think that this universal design product is nice. Blind people can find it quickly because it has braille.